平成22年度

事業報告書

社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団

1.概 況

(1)第1期(平成18年度~22年度)指定管理者制度最終年度の対応

平成22年度は県有施設の指定管理の最終年度であったが、事業計画等を基本とし、概ね計画通り実施することが出来た。

また、この間、毎年度県長寿社会課・障害福祉課と運営協議会を開催するなど連携を図り、適正な運営に努めた。

(2)第2期(平成23年度~27年度)指定管理への対応

平成22年12月に北部老人福祉総合エリア・中央地区老人福祉総合エリア・ 南部老人福祉総合エリアコミュニティセンター・同老人専用マンション・点字図 書館について指定管理者に指定され、平成23年度から平成27年度までの5カ 年、これまでに引き続いて運営することとなった。

(3) 県有施設の譲与及び貸付への対応

平成20年度に示された県有施設の譲渡または貸与の構想について、県の意向を確認しながら検討を重ねてきた結果、水林通勤寮は平成23年度に無償譲与され、高清水園・心身障害者コロニー・阿桜園・身体障害者更生訓練センター・南部老人福祉総合エリア養護老人ホーム・同軽費老人ホームは平成23年度から平成27年度までの5年間、事業団の財政基盤を強化する支援を受けながら無償貸付されることになった。

(4)5ヵ年(平成23年から27年度まで)経営改善計画の策定

新たに5ヵ年(平成23年度から27年度まで)経営改善計画を策定し、将来の自立経営の確立に向け、各施設において目標値を設けて取組んでいくこととした。

(5)管理施設の運営状況

老人福祉総合エリアについて

22年度は新たに3エリア合同で旅行雑誌へ広告を掲載するなどし、3エリアとも、収入増に向け営業・PR活動等の強化に努めた。

なお、各エリアでかねてより県に要望していた大規模改修工事が行われたことに伴い、営業を一部休業したことから利用者数及び収入に反映し、ともに前年度を下回ったが、快適性が増したことを加えてPRし集客に努めた。

障害施設について

今年度は、夏は猛暑、冬は寒冷と大雪だったが、利用者の体調管理に努めた 結果、特に健康を害した利用者はいなかった。 支援サービスについて、地域生活への移行を行いながら、グループホーム、 ケアホーム、在宅の方々の昼間支援サービスの利用の受入れに努めた。

就労支援事業においては、販路の拡大、営業の強化等に努めた結果、目指した工賃を達成することが出来た。

阿桜園について、県により改修工事が実施され、成人棟に7室、児童棟に8 室が増えたことから4人部屋が解消され快適性が増した。

訓練センターについて、施設入所支援サービスの近年の利用動向等から定員を78名から70名に見直した。

施設管理等について

大雪による被害について、心身障害者コロニーの鉄骨ドーム型の建物(築35年、資材置き場)の屋根の一部が崩壊したほか、施設外構樹木、庭木等が折れるなどの被害が出た。

平成23年3月11日(金)に発生した東日本大震災による建物及び人的被害は無かった。なお、地震直後から停電したため電話が不通となり、暖房が停止、照明が停止するなど通常のサービスの提供に支障が生じたが、災害時マニュアル等を基に対応した結果大きな混乱もなく、3月12日(土)夕刻までには全施設が復旧した。

(6)自主事業の取り組み

地域密着型サービス外部評価事業等については、利用事業所も増加傾向にあり、 事業が定着してきている。居宅介護支援事業については地域住民の利用も増えて いる。また訪問介護事業等については、エリア入居者のみであるが利用件数が増 え需要は定着してきており、利用者のニーズへの対応に努めた。

障害児(者)施設においては、共同生活援助事業(グループホーム) 共同生活介護事業(ケアホーム)に取り組み、地域生活支援に努めた。

事 業 名	利用件数(人数)	前年度利用件数(人数)
地域密着型サービス外部評価事業	6 2 件	4 1 件
介護サービス情報の調査事業	182件	186件
居宅介護支援事業	803人	788人
訪問介護事業	10,732人	10,081人
共同生活援助事業	87人(18棟)	104人(22棟)
共同生活介護事業	33人(7棟)	15人(3棟)

注1)共同生活援助事業、共同生活介護事業は定員。

(7)サービスの向上

ISO9001に準じた当事業団独自の「ハイクオリテイサービス推進システム」 (通称~まごころシステム~)について、分かり易い、馴染み易いマニュアルへの 改善を図るとともに、引き続きシステムの継続的改善(PDCA)の運用を推し進 め、良質かつ適切な福祉サービスを提供するとともに、支援サービスの質の維持と 向上に努めた。

また、高清水園において、福祉サービス第三者評価を試行的に受審した。

(8)人材育成

研修体系に基づき、施設内、法人内、施設外研修に積極的に取り組み、人材育成と職員のスキルアップを図った。特に経営改善計画に基づき、主査級以上の職員を対象にキャリアパスに係る基礎的知識習得研修を行った。また、各施設においては正職員が講師となり、准職員への福祉の知識・技術習得研修を行った。

なお、事業団の研修体系のあり方について、経営コンサルタントに検証を依頼し、 提言に基づいて検討を行った。

(9)職員採用

正職員の年齢構成の適正化とキャリア育成、業務の継承等を鑑み、職員採用計画に基づいて、公募により看護師1名、栄養士1名、福祉職7名を平成23年4月1日付けで採用した。

2. 職 員 1. 職員の配置状況

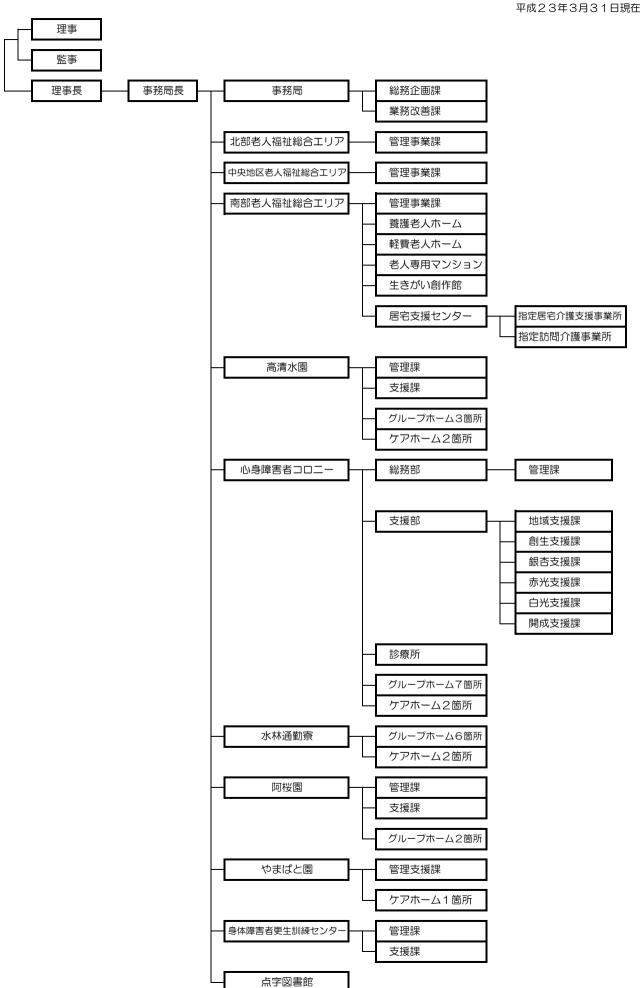
<Π					11111111	10	[1]	17	18	73	[16]	82	[13]	239	[22]	20	3	79	49	[1]	30	∞	625
正確	HALL STATE	展 具	44	带	111111111	-	[1]	10	12	49	[14]	47	[13]	105	[20]	18	3	41	30		11	22	329
끰		盤		(1111111	6		7	9	24	[2]	35		134	[2]	2		38	19	(1)	19	3	296
	器	技能	1 :	技	ഩ																		0
		生任出	技能	記技	ണ																		0
	技	総括は	技能	記技	盂																		0
	辫	技能	1	技	ണ							1		1									2
	上	生任	技能	記技	盂																		0
温	mu	技能	1 :	技	温							П		9									7
	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	生任	技能	脂技	盂					2		1		3				4	2				12
技	噩	総括は	技能	記技	盂							1		1									2
器	117	技能	1 :	技	温			1	1														2
,	青	生任	技能	記技	盂					1				1							1		4
技	剰	総 担 :	技站	脂技	温							П											1
	鬞	技能		技	温			1															
	#	主任出	技能	記技	温				1	-													2
	1	技能	1 :	技	温																		0
	1	主任:	技站	胎技	岩									1									3
	Ħ	総 担 :	技站	記技	温																		0
	班	技			岩																		0
	作業療法	刊			Ħ																		0
	低	刑			查																П		1
温	秦法	技			믎																		0
	理学療法	刑			任																1		
		技			믎							1											
	栄養士	刑			任					1								-					2
	狄	刑			查					1				1					1		1		4
+1×	記	技			믎							1		2					1				4
4	・看護師	刑			任									2									2
	・場	刑			查					П				4				-			П		7
	保健師		₹ :	舞	佐																		0
+	刑	ı			#					2		9		22				4	1		4		38
•保育士	刑				Ħ					2		6		25				9	9		1		49
	刑				袛					3	[3]	9		32				11	3		4		69
支援員	點	展	#	₽	佐					3		2		8				4					18
mH	刑				빠	2								3	[1]								9
 管理 	刑				升	П		2	2	2				9	[1]	1		-			1		17
事務・	刑				海	2			1			1		3				-	1		ī		10
##	點	啦	#	€	佐			П				П		2		1	1			[1]			7
刑					幹									1									П
點		献			糠	2		1	1	1		3		9			T	2	1		2		19
岩		粛			糠	П				1				3									2
掘		荥	啉		糠	-		1	*	1		1		1		(1)		-	1		1	-1	6
						П	Ή	福 祉 リ ア	大福祉 リア	福祉	_	110		害者	J	勤寮		樫	<u>画</u>		· 更生 タ ー	書館	
						然	R	× H	光二	\prec	니.	¥	\	障	11	悪		滚	1		# /	X	11110
						14	7.	部老人 合工	中央地区老/総 合 エ	部老人	') ∤π	坝	Ē		П	本		1(''	- 2 2		体障害者 練セン	钟	11111
						111		光 線 場 場 号	₹″	南部	·,	10		小		大		闽	\$		少 体 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	恒	

2. 職員状況の推移

625		809		596		586		288	564				
328	(准職員)	311	(准職員)	287	(准職員)	265	(准職員)	28		69	自	職員	自
1	(特別非常勤職員)	1	(特別非常勤職員)	2	(特別非常勤職員)	3	(特別非常勤職員)	172		129	員 129		員
296		296		307		321		329		372		自	
年展	平成22年度	年展	平成21年度	年河	平成20年度	単	平成19年度	平成18年度		7年度	7年度	7年度	₹17年度

(毎年度3月31日現在)

3. 組 織



施 設 一 覧

平成23年3月31日現在

U. St. 6	14- 30- 46- Bd		十,成25千。	3月31日現在
施設名	施設種別	所 在 地		定 員 (人)
秋田県北部老人福祉総合エリア	利 用 施 設	大館市十二所字平内新田237-1	H11. 8. 1	宿泊定員 50
秋田県中央地区老人福祉総合エリア	利 用 施 設	秋田市御所野下堤5丁目1-1	H 9. 8. 1	宿泊定員 60
秋田県南部老人福祉総合エリア			S63. 7. 1	
コミュニティセンター	利 用 施 設		(S63. 7. 1)	宿泊定員 129
養護老人ホーム	老人福祉施設		(H 1. 2. 1)	50
軽費老人ホーム	老人福祉施設	横手市大森町字菅生田245-34	(H 2. 7. 1)	50
老人専用マンション	利 用 施 設	横子川八 林 町子目生田245-34	(H 3.10. 1)	24
横手市大森町生きがい創作館	利 用 施 設		(S64. 1. 4)	
指定居宅介護支援事業所	介護サービス事業所		(H 18. 4. 1)	
指定訪問介護事業所	介護サービス事業所		(H 18. 4. 1)	_
秋 田 県 高 清 水 園	障害者支援施設	秋田市上北手猿田字苗代沢14-1	H 9. 4. 1	60
水 山 来 间 捐 水 園	知的障害児施設	秋田市工礼子级田子苗 N/N 14 1	H 9. 4. 1	40
グループホーム「結」	知的障害者グループホーム	秋田市広面字碇21-9	H14.10.1	5
グループホーム「みのり」	知的障害者グループホーム	秋田市広面字鬼頭109-3	H16.11.1	5
グループホーム「さくら」	知的障害者グループホーム	秋田市桜4丁目18-21	H18.5.1	4
ケアホーム「あおぞら」	知的障害者ケアホーム	秋田市上北手百崎字境田30	H20.4.1	6
ケアホーム「彩」	知的障害者ケアホーム	秋田市横森5丁目10-24	H21.4.1	5
秋田県心身障害者コロニー			S46. 4. 1	
創 生 支 援 課	障害者支援施設		(S46. 4. 1)	100
銀杏支援課	障害者支援施設		(S47. 4. 1)	100
赤光支援課	障害者支援施設	由利本荘市西目町出戸字孫七山3-2	(S48. 4. 1)	100
白光支援課	障害者支援施設		(S49. 1. 1)	100
開成支援課	障害者支援施設		(H 8. 4. 1)	50
開成支援課	障害者支援施設		(S49. 6. 1)	50
診療所	診療 療所		(H 2. 4. 1)	-
グループホーム 「わかまつ」 グループホーム 「やすらぎ」	知的障害者グループホーム知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町沼田字新道下679-8 由利本荘市西目町出戸字浜山3-183	H11.10. 1	6
グループホーム「そよかぜ」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町沼田字新道下2-330	H12.10.1 H13.10.1	4
グループホーム「わかば」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町沼田字西潟346-14	H16.2.1	4
グループホーム「お月森」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町海士剥字海士剥52-48	H16.4.1	5
グループホーム「はまなす」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町沼田字新道下2-697	H17.4.1	4
グループホーム「まつかぜ」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町沼田字新道下2-415	H21.11.1	6
ケアホーム「あおぞら」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市西目町沼田字西潟315-4	H13.10.1	4
ケアホーム「ひだまり」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市西目町海士剥字海士剥下57-1	H16.4.1	4
秋田県水林通勤寮	知的障害者通勤寮	由利本荘市調練場1-1	S62. 4. 1	30
グループホーム「翼」	知的障害者グループホーム	由利本荘市薬師堂字山崎145-7	H 2. 4. 1	5
グループホーム「清 和」	知的障害者グループホーム	由利本荘市石脇字田尻野31-8	H 4. 4. 1	5
グループホーム「めぐみ」	知的障害者グループホーム	由利本荘市水林402-22	H 7. 4. 1	5
グループホーム「菖蒲」	知的障害者グループホーム	由利本荘市給人町70-5	H 9.10. 1	5
グループホーム「 朋 」	知的障害者グループポーム	由利本荘市大鍬町100-21	H11.10. 1	5
グループホーム「若菜」	知的障害者グループホーム	由利本荘市水林389-3	H12.10.1	5
ケアホーム「三愛A」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市薬師堂字二本木44-2	H13.10.1	5
ケアホーム「三愛B」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市薬師堂字二本木44-2	H13.10.1	5
秋 田 県 阿 桜 園	障害者支援施設	横手市赤坂字仁坂105	H 2. 4. 1	70
	知的障害児施設		S39. 4.25	50
グループホーム「希望」	知的障害者グループホーム	横手市婦気大堤字南巻114	H 6. 4. 1	4
グループホーム「あさひ」	知的障害者グループホーム	横手市朝日が丘3丁目4-1	H16.1.15	4
湯沢雄勝広域市町村圏組合	知的障害者更生施設	湯沢市三梨町字飯田二ツ森43	H15.4.1	50
やまばと園	知的障害児施設	週週十週→ 店 のプロク 01	S49.10. 1	10
ケアホーム「ばってりー」	知的障害者ケアホーム	湯沢市湯ノ原2丁目6-31	H 21. 4. 1	4
秋田県身体障害者更生訓練センター	障害者支援施設	秋田市新屋下川原町2-3	S55. 7. 1	74
秋田県点字図書館	視 聴 覚 障 害 者情 報 提 供 施 設	秋田市土崎港南3丁目2-58	S60. 4. 1	_

4. 役 員

(1) 平成22年度の役員体制

(平成22年4月1日)

役 職 名	氏 名	現 (元) 職 名
理事長	加藤和隆	元県人事委員会事務局長
副理事長	武 内 仁	元秋田県国民健康保険団体連合会常務理事
理事	榎 本 義 孝	秋田県老人クラブ連合会長
理事	太田春海	秋田県民生児童委員協議会長
理事	細 矢 治 助	秋田県身体障害者福祉協会長
理事	佐 藤 要 治	秋田県手をつなぐ育成会長
理事	小 野 タヅ子	横手市副市長
理事	藤 原 由美子	由利本荘市副市長
理事	梁瀬智蔵	元特別養護老人ホームやすらぎホームけやき施設長
理事	高 橋 豊	秋田県社会福祉協議会事務局長
理事	中野惠	秋田県健康福祉部長
理事	岩 崎 時 雄	秋田県心身障害者コロニー管理者
監事	前田正人	前田公認会計士事務所長
監事	佐々木 信 義	元秋田臨海鉄道(株)取締役総務部長

(2)役員の選任

(委嘱年月日 平成22年4月1日)

氏 名	現 (元) 職 名	備	考
加藤和隆	元県人事委員会事務局長	前任者 京屋 太	平成 22 年 3 月 31 日退任
榎 本 義 孝	県老人クラブ連合会長	前任者 和田清恵	平成 22 年 3 月 31 日退任
小 野 タヅ子	横手市副市長	前任者 石川耿一	平成 22 年 3 月 31 日退任
藤 原 由美子	由利本荘市副市長	前任者 村上隆司	平成 22 年 3 月 31 日退任

(3)役員の退任

役 職 名	氏 名	備考
理 事	中野惠	平成23年3月31日付
理 事	岩崎時雄	平成23年3月31日付

5. 会議等

(1)理事会

開催年月日	会 場 等	付 議 事 項	てん末
平成22年 4月 1日	中央地区老人福祉 総合エリア研修室	1 秋田県社会福祉事業団理事長の互選について	承 認
平成22年 5月25日	中央地区老人福祉	1 平成21年度事業報告・決算の認定について	認定
	総合エリア研修室	2 役員の選任について	同 意
平成22年 6月 1日	中央地区老人福祉	1 秋田県社会福祉事業団理事長の互選について	承 認
	総合エリア研修室	2 秋田県社会福祉事業団副理事長の委嘱の同意について	同 意
平成22年 7月26日	中央地区老人福祉	1 秋田県社会福祉事業団給与規則の一部改正について	承 認
	総合エリア研修室	2 秋田県社会福祉事業団会計規則の一部改正について	承 認
		3 県有施設の指定管理者への応募について	承 認
平成23年 3月23日	中央地区老人福祉	1 秋田県社会福祉事業団定款の一部改正について	承 認
	総合エリア研修室	2 秋田県社会福祉事業団定款施行細則の一部改正について	承 認
		3 秋田県社会福祉事業団組織規則の一部改正について	承 認
		4 秋田県社会福祉事業団公印取扱規則の一部改正について	承 認
		5 秋田県社会福祉事業団事務決裁規則の一部改正について	承 認
		6 秋田県社会福祉事業団職員就業規則の一部改正について	承 認
		7 秋田県社会福祉事業団職員の育児・介護休業等に関する規 則の一部改正について	承 認
		8 秋田県社会福祉事業団職員給与規則の一部改正について	承 認
		9 秋田県社会福祉事業団役員の給与報酬及び費用弁償規則 の一部改正について	承 認
		10 秋田県社会福祉事業団特別非常勤職員等就業規則の一部改 正について	承 認
		11 秋田県社会福祉事業団会計規則の一部改正について	承認
		12 平成 2 2 年度補正予算 (案) の同意について	月 意
		13 平成23年度事業計画(案)及び当初予算(案)の同意に	同意
		16 「	14.12
		14 施設長の任命について	承認
		15 役員の選任について	同 意

(2) 監事の監査

開催年月日	会 場 等	付 議 事 項
平成22年 5月 6日	中央地区老人福祉	平成21年度事業の執行状況及び収支決算状況について
5月 7日	総合エリア研修室	
平成22年11月18日	中央地区老人福祉	社会福祉法人の財務会計について
	総合エリア研修室	

(3) 施設長会議

開催年月日	会 場 等	付 議 事 項
平成22年 4月 7日	中央地区老人福祉総合エリア研修室	1 平成22年度事業計画について 2 点字図書館指定管理者申請に向けての準備について
		3 その他

開催年月日	会 場 等	付 議 事 項
平成22年 4月22日	中央地区老人福祉	1 県有施設の移管について
	総合エリア視聴覚	2 その他
	室	
平成22年 5月17日	中央地区老人福祉	1 平成21年度事業報告及び決算について
	総合エリア研修室	2 監事監査の指導助言事項等について
		3 平成21年度施設別経営改善計画の報告について
		4 県有施設の移管にかかる意見・要望について
		5 その他
平成22年 7月26日	中央地区老人福祉	1 理事会提出議案等について
	総合エリア研修室	2 県有施設の指定管理への応募について
		3 職員採用について
		4 資金運用について
		5 県有社会福祉施設の譲渡、貸与にかかる県との話合いについて
		6 経営計画の策定について
		7 その他
平成22年10月20日	高清水園会議室	1 平成22年度決算見込みについて
		2 職員採用試験応募・受験状況について
		3 県有社会福祉施設移管にかかる県等との交渉状況について
		4 平成22年度各施設重点事項の進捗状況について
		5 平成22年度各施設の経営改善実施計画の中間評価について
		6 その他
平成22年12月21日	中央地区老人福祉	1 県有施設の指定管理者・譲渡・貸与にかかる状況について
	総合エリア研修室	2 平成22年度内部経理監査及び県監査委員事務局予備監査結果に
		ついて
		3 平成22年度人事異動ヒアリング日程について
		4 平成22年度秋田県社会福祉事業団職員採用試験結果について
		5 平成22年度職員提案にかかる状況報告について
		6 秋田県社会福祉事業団危機管理対応マニュアルについて
双比0.0年 0.5 0.5	and The State of	7 その他
平成23年 2月 8日	中央地区老人福祉	1 平成21年度職員提案にかかる取組の進捗状況について
	総合エリア研修室	2 平成23年度以降の備品更新及び1000万円未満の修繕の取扱につい て
		3 職員の給与等の見直し(案)等について
		4 契約等にかかる事務取扱の徹底について
		5 その他
平成23年 3月10日	中央地区老人福祉	1 理事会議案等について
. //	総合エリア研修室	2 県有社会福祉施設の譲渡及び貸付について
	15 G 7 7 7 10 2 2 5	3 秋田県社会福祉事業団 5 か年 (23 年度から 27 年度まで)経営改善
		計画について
		4 県有社会福祉施設の指定管理の指定について
		5 職員の給与等改定にかかる同意形成について
		6 県有社会福祉施設の設置者変更にかかる利用者等への説明につい
		て
		7 その他

6. 研修

(1) 主な施設内研修

- ·新任·転任職員研修
- 接遇研修
- ・救急救命講習 (AED講習を含む)
- · O J T研修
- 感染症予防研修
- ・ハイクオリティサービス推進システム研修

(2) 主な事業団内研修

- 新任職員研修
- ・階層別研修 I (管理職員;キャリアパスについて)
- ・階層別研修Ⅱ(指導職員:キャリアパスについて)
- ・階層別研修Ⅲ(管理職員:財務会計について)

(3) 主な事業団外研修

- 福祉保健施設長研修
- ·福祉保健施設·事業者中堅研修 I 、Ⅱ
- ·福祉保健施設·事業者等新任職員研修 I 、Ⅱ
- · 施設等相談援助職員中堅職員研修
- ・障害者就労支援ネットワークセミナー
- 研修担当職員研修
- 成年後見制度研修
- 施設給食担当職員研修
- ・サービス管理責任者研修
- 東北地区知的障害者福祉協会GH CH等研修会
- ·全国社会福祉事業団協議会中央研修
- ・北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会研修

(4) 職種別研修参加状況

(4) 職種別研修参	・ルロ 1人 ル	<i>)</i> L										(回)
	事	北	中	南	高	心	水	阿	や	身	点	
		部	央	部		身				体際		
		老	地 区	老		障	林		ま	障 害	字	
		人	老	人	清		11/11		6	害 者	J	
		福	人	福		害				更	_	
	務	祉	福	祉		者	通	桜	ば	生	図	計
		総	祉 総	総	水	コ				訓 練		
		合	合	合	\1\	П	勤		ح	セ	書	
		ᄑ	エ	エ		=				ン		
		リー	リ	リー	囯	_	索	垂	=	ター	& ⇔	
事務局長・施設長	局 3	ア	ア	ア	園	I 0	寮	園 5	園	3	館	21
部 長 次 長	<u>ა</u>	1	2	<u>4</u> 7	1	<u>2</u> 1	5	ວ	2	3	3	31 9
課長・主幹等	4	3	3	2	2	39		4	3	10		70
事課長補佐	7	2	3	2	1	2		7	5	10		12
務主査	8		2	10	1			1	3	1	2	28
管 主 任	1	4	2	2		4		1		3		17
理主事	3		_			10					2	15
指課 長 補 佐				5	2	22	9	13	5			56
導 主 査				2	6	85		15	8	22		138
員 主 任				2	9	55	9	9	13	10		107
等 主 事 看 課 長 補 佐				4	4	39		7	3	27		84
看課 長 補 佐												0
護主 査				3	1	3		2		5		14
師 主 任						1						1
等 技 師												0
栄主 査				1	1	1			1	2		6
養主任												0
士 技 師 ○ 主 査												0 5
T +										5 5		5
P										5		0
ボ総括技能技師												0
. 1.0 14 324 130 324 41				1								1
イ 主任技能技師 技能技師		1										1
電主任技能技師												0
気 技 能 技 師												0
運総括技能技師		1										1
主任技能技師			1									1
転 技 能 技 師					1							1
調総括技能技師												0
主任技能技師				1					1			2
理技能技師						1						1
<u>主任技能技師</u>								1				1
務技能技師						1						1
技主任技能技師能技能技師										1		1
能 技 能 技 師 准 職 員		7	0	0.4	0.1	105	00	4	0.1	ΕO	0	277
計	0	7	8	24	31	195	29	4 62	21	50	15	377
П	20	19	18	70	60	461	52	02	65	144	15	986

7. 苦情解決処理状況

(1)過去5年間における苦情件数の推移

年	度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
件	数	362	343	120	98	70

※平成20年度からの減は一部施設の報告内容の見直しによる。

(2) 平成22年度施設別件数

	サービス内容(職員の接遇等)	(サービス内容)	説明·情報提供	施設・設備	制度・政策	金銭	被害・損害	権利侵害	その他	計	苦情解決結果(継続中の件数)
北部老人福祉総合エリア		1		2			1			4	0
中央地区老人福祉総合エリア	1	2	1						2	6	0
南部老人福祉総合エリア	2	2			1				1	6	0
高清水園		1					1			2	0
心身障害者コロニー	1	2	2			2	1		5	13	0
水林通勤寮							2		2	4	0
阿桜園	1	2							4	7	0
やまばと園		2	6						2	10	0
身体障害者更生訓練センター	2	1		1					14	18	0
点字図書館										0	0
計	7	13	9	3	1	2	5	0	30	70	0

(3) 平成22年度苦情の主な内容

	())一次とと十尺日間の上なり各								
	内容の分類	件数	割合	内 容	例				
	サービス内容	5	31%	・職員の接遇以外に関すること	座布団カバーにほこり、汚れが多い。				
	(サービスの質と量)	ວ		が、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	→交換して対応した。丁寧な掃除、準備に気を配る。				
利	サービス内容	3	19%		車椅子を借りたが準備を手伝ってくれなかった。				
用用	(職員の接遇等)	3		・職員の接し方に関すること	→説明しながら準備を手伝うことを確認。				
施	7. 0 lih	3	19%	他利用者とのトラブル	体育館のマナーが悪い。				
設	その他			*他利用有とのアノノル	→巡回を強化、危険化行為を注意しマナーの改善を図った。				
	施設•設備	2	13%	ハード面に関すること	ハンガーが足りない。				
				・建物の構造・設備・材質について	→補充して対応した。				
	2014	27	50%	・他利用者とのトラブル	乾燥機をめぐりトラブル。				
	その他			・個人の要望・希望	→ルールの確認とケースワークを行う。				
	サービス内容	8	15%	・職員の接遇以外に関すること	排泄訓練をしてほしい。(家族より)				
障	(サービスの質と量)	0		「「眼貝り」女囮以グバー渕りること	→チェック表で改善していることを確認してもらう。				
害施	当明, 桂却担供	8	15%	・説明や情報提供に関すること	預り金への職員の関わり方等について、説明を求められる。				
	説明•情報提供			・説明で情報促洪に関すること	→書面で回答し、送付する。				
設	サービス内容		70/	・職員の接し方に関すること	エアコンの使用について、職員から不適切なことを言われた。				
	(職員の接遇等)	4	1 %	「「眼貝り」女レ刀(二関)の二と	→誤解を受けないよう、職員に周知した。				
	被害•損害	4	7%	・被害や損害に関すること	他利用者から物を強請られて困る。				
				「阪市で頂古に関りること	→相手の利用者に確認、強請ったりしないように話す。				
_									

※上段は申出、下段は解決の内容